

平成 29 年度「春のエコ通勤・エコドライブ推進県民運動」について

1 春のエコ通勤・エコドライブ推進県民運動の取組方針

- 「笑顔で省エネ県民運動」の重点取組みとして、行楽等で出かける機会も多くなる春季において、本県の温室効果ガス排出量の約 25% を占める自動車からの温室効果ガス排出抑制に向け、「春のエコ通勤・エコドライブ推進県民運動」を実施する。

2 取組みの概要

- 公共交通機関やNPO法人、環境マイスター等の環境関係の機関・団体との連携・協働のほか、交通安全県民運動等とも連携し、県民や事業所を対象に、エコ通勤※1、エコドライブ※2 の必要性や効果等を啓発するとともに、恒常的な実践を広く呼びかける。

※1 エコ通勤：マイカー通勤から公共交通機関、自転車、徒歩等による通勤へ（相乗り含む）

※2 エコドライブ：ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなど環境に配慮した運転

- 環境省が地球温暖化防止に関する国民運動として展開する「エコドライバースプロジェクト」及び「クール・チョイス」※の普及啓発を図る。

※省エネ・低炭素型の製品／サービス／行動などあらゆる「賢い選択」を促す国民運動

「エコドライバースプロジェクト」
ロゴマーク



(平成 25 年 12 月～運動開始)

「クール・チョイス」
ロゴマーク



(平成 27 年 7 月～運動開始)

未来の
ために、
いま選ぼう。

3 実施期間

平成 29 年 4 月～5 月

4 スローガン

「笑顔で実践 新緑さわやか エコドライブ」

5 エコ通勤・エコドライブ推進事業

(1) 普及啓発キャンペーン等の実施

① 「春の交通安全県民運動」(山形県交通安全対策協議会) と連携した普及啓発

「春の交通安全県民運動(4月6日(木)～15日(土))」の出発式において、エコドライブによる安全運転の呼びかけを行う。

② 公共交通機関の利用促進に係る普及啓発

鉄道やバス会社と連携・協働し、関係施設等へのポスター掲示により、通勤等における公共交通機関の利用促進を積極的にPRし、エコ通勤の普及拡大を図る。

(2) 実践促進事業等

① 家庭・個人向け事業

- ・市町村、自動車公益センター等が開催するエコドライブ教室等を支援(PR)し、県民のエコドライブ教室等への参加を促し、エコドライブの普及啓発を図る。
- ・エコドライブ教室等の参加者からエコドライブアクションへの参加登録をしていただき、抽選により協賛企業等提供の賞品を贈呈する事業を実施し、県民のエコドライブを促進する。
- ・県内自動車ディーラー各店において、環境マイスターが来店者に省エネ運転の方法等をアドバイスし、エコドライブの普及やエコカーの導入促進を図る。

- ・地球温暖化への関心の醸成を図るため、小学校等での「こどもエコドライブ教室」の開催についてPRを行う。

②事業所向け事業

- ・「エコドライブ推進モデル事業所」において、率先してエコ通勤・エコドライブの実践やエコカーの導入等に取り組んでいただくとともに、事業所をホームページで紹介し他事業所でのエコ通勤・エコドライブ等の取組みを促進する。



「エコドライブ推進モデル事業所」登録ステッカー

③電気自動車用急速充電器の設置箇所の周知・利用促進

- ・春の観光シーズンに合わせ電気自動車で巡る山形の旅を満喫していただくため、県内の電気自動車用急速充電器の設置箇所を表示したホームページを県のサイト内に設置すること等により周知を図る。

6 その他関係団体との連携

(1) 山形県安全運転管理者協会との連携

- ・山形県安全運転管理者協会が安全運転管理者等を対象に行う法定講習において、エコドライブ講習を研修内容に組み入れて実施する。

(2) 山形県トラック協会との連携

- ・協会における環境対策の推進の一環としてエコドライブを位置付け、普及を促進する。

(3) 山形県バス協会との連携

- ・協会における環境対策の推進の一環としてエコドライブを位置付け、普及を促進する。
- ・乗合バスにエコ通勤・エコドライブ促進のためのバスマスクを装着し、普及啓発活動を実施する。

(4) 山形県指定自動車教習所協会との連携

- ・県内の自動車教習所28校の生徒へのチラシの配布や教習所内へのポスター掲示により、運転免許取得前からのエコドライブの普及を促進する。【新規】

7 協賛事業

(1) エコドライブ支援サイト「やまがたカーライフ・エコ」の活用によるエコドライブの促進

- ・県民に対し、インターネット上で自動車の燃費管理やエコドライブの成果を把握することができる支援サイト「やまがたカーライフ・エコ」(運営：日本自動車販売協会連合会山形県支部)への登録を呼びかけ、エコドライブに関する客観的なデータの「見える化」を図ることにより、エコドライブの継続的な実践を促す。

(2) 「エコドライブプロジェクト」への参加によるエコドライブの実践促進等

- ・エコドライブの普及啓発を通じた地球温暖化防止に向け、環境省が国民運動として展開している「エコドライブプロジェクト」への企業・団体・県民の参加登録を呼び掛け、ロゴマーク・普及啓発ツール等の活用によりエコドライブの実践促進を図る。
- ・省エネ・低炭素型の製品/サービス/行動などあらゆる「賢い選択」を促す新国民運動「COOL CHOICE (クール・チョイス)」について、ロゴマークの使用等により普及啓発を図る。

8 広報計画等

(1) 公共施設や民間企業、JR各駅(有人)、コンビニエンスストア等へのポスターの掲示

(2) 県・市町村広報紙や、テレビ・ラジオ(日本自動車販売協会連合会山形県支部との連携による県民運動の広報)・新聞・ホームページ・道路情報提供装置(県警・各総合支庁)等の各種広報媒体の活用

(3) 各種会議やイベント等における周知